



東京都地域公益活動推進協議会

NEWS LETTER vol.15 (2026年1月)

TOPICS!

東京都地域公益活動推進協議会 実践発表会part.2 見逃し配信中！

地域公益活動のインタビュー記事を公開しています

社会福祉法人の地域公益活動実践動画を配信中です

テーマ別研修会「滞在」がひらく福祉の可能性 ～高校生が福祉施設に滞在するツアーの取り組みから～ 開催決定！



東京都地域公益活動推進協議会 実践発表会part.2 見逃し配信中！

ご登壇いただいた皆様！
ありがとうございます！

見逃し配信は
こちらから！

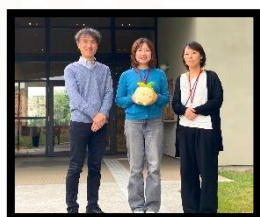


当協議会では、地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人による地域公益的な取組みを広く共有・発信する場として、先日12月19日(金)に「実践発表会2025 Part.2」を開催しました。

発表団体を公募させていただき、それぞれ自法人の地域公益活動について積極的にアピールしてくださいました。また今回は実践発表も行った(福)恩賜財団東京都同胞援護会 昭和郷にあります、「さくらホール」をお借りしての開催となり、4団体5法人からの実践発表を行いました。それぞれの地域公益活動についての学びを深める場となりました。福祉関係者の皆さんや、地域活動にご関心のある方も、ぜひこの機会に見逃し配信をご覧ください。

地域公益活動のインタビュー記事を公開しています

東京都地域公益活動推進協議会のホームページに新しく「インタビュー」を掲載するページが追加になりました。これから地域公益活動に取り組もうとする法人や団体、施設へのヒントを探るため、当ホームページで地域公益活動の取組みを公開した法人、団体のその後取材するインタビュー企画です。新着記事を公開しておりますので是非ご覧ください



左:(福)東京サレジオ学園

中央:いたばし社福連

右:(福)誠美福祉会



Instagram
@tokyochiikikoueki



YouTube
@東京都地域公益活動推進協議会



地域公益





清瀬喜望園は、令和7年4月1日よりオープンした新しい障害者支援施設です。同じ敷地内にある同会の**重度身体障害者支援施設「清瀬療護園」とともに、「ひらかれた」施設を目指し、地域共生社会の実現に向けた取り組みを行っています。新しい施設のメッセージは、「10年先、20年先」も地域と共にいることです。**

地域に愛されるため、地域の中で当たり前存在となるために地域での取り組みを行っており、2025年11月3日に行われた**まりもタウンフェスティバル**では、地域の方や中学生、大学生ボランティア、法人内の複数の施設の利用者と職員が参加され、**盛大なフェスティバル**となりました。

本動画では、楽しいフェスティバルの様子を記録しながら、清瀬喜望園の職員の皆様に、「10年先、20年先」をどのように地域と生きていくのか、ということをお聞きしています。

動画視聴は**こちら**から



**テーマ別研修会「滞在」がひろく福祉の可能性
～高校生が福祉施設に滞在するツアーの取り組みから～** 開催決定！

「滞在」がひろく福祉の可能性
～高校生が福祉施設に滞在するツアーの取り組みから～

日 程 2025年3月6日(金) 14:30～17:00
(受付開始: 14:00～)

会 場 セントラムプラザ 最上階12階会議室
(新宿区神楽坂1-1)

参加費 無料
対象者 福祉施設・事業所、区市町村社会、行政職員など

定 員 60名

申込は**こちら**
締切: 3月2日(月)

ただ、そこにいる
"滞在"から、
わたしと福祉を考える
BeingThinkingTour

詳細は**こちら**から!!



当協議会が行う「テーマ別研修会」では、毎年学ぶテーマを一つ設定し、そのテーマに関して専門的な知識を持つ方や、社会活動家をゲストとして呼び、社会福祉法人としてそのテーマにどのように関わっていくかを深める場としております。

昨年度から東社協(総務部企画担当)が中心となって実施しております「福祉施設での滞在ツアー」では、高校生が福祉施設で「ただ、そこにいる」という滞在の時間を過ごし、自己と向き合い、その過程で自分以外の他者や福祉について見つめなおす機会を提供しています。
今回のテーマ別研修会では、この滞在ツアーに関わった方々のお話を聞きながら会場の皆様とともに、福祉施設をひらいていく意義について考えていきたいと思います。